

職員向けフロントヤード改革講演会を開催します

住民サービスの質を高めつつ職員の事務効率化を実現するため、フロントヤード（窓口）改革の先進自治体である飛騨市の事例をもとに、職員向けの講演会を開催します。

■ 日時 令和 7 年 7 月 3 日（木曜日） 15 時 30 分～17 時 00 分

■ 場所 健康福祉会館 4 階 多目的ホール（中津川市かやの木町 2-5）

■ 内容 15:30 開会
 15:35 中津川市のフロントヤード改革の概要
 15:50 講演 飛騨市の事例紹介
 17:00 閉会

■ 講師 総務省地域情報化アドバイザー 松井^{ひろこ}洋子氏
 （飛騨市総務部総務課長補佐兼情報システム係長）

■ 講師経歴 窓口担当と共に飛騨市のフロントヤード改革を推進。事務室や窓口環境を改善し、三線方式（受付、入力、審査業務の切り分け）の導入、コンビニ証明書発行を推進した成果に基づく窓口受付時間の短縮を主導。市民が利用しやすい窓口の構築と職員の事務効率化も実現した。

■ 参加者 ・ 中津川市一般行政職員
 特に、
 ・ 市民と接する窓口の担当者
 ・ DX 推進担当者
 ・ フロントヤード改革を知りたい職員

お問い合わせ先

行政共創プロジェクトチーム 担当者：柘植（DX 戦略課）

電話：0573-66-1111（内線 667）